



ひらかわ

市議会だより

平成25年
3月定例会

第30号

平成25年6月14日発行



目次

◆平成25年第1回（3月）定例会（概要）	2
（審議した議案）	3～6
◆予算特別委員会（平成25年度予算審査）	7～10
◆議決一覧表	11～13
◆市政に関する一般質問より（9議員）・第2回臨時会	14～19
◆常任委員会所管事務調査（教育民生常任委員会）	20
◆議会運営委員会研修視察報告	21
◆議会の動き・編集室から	22

祈 豊作

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988

平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：gikai@city.hirakawa.lg.jp

第1回(3月)定例会 予算特別委員会設置

平成25年第1回平川市議会定例会は、3月4日から18日までの15日間を会期として開催されました。

本定例会では、平成25年度一般会計などの予算（24件）を審査するために議員全員で構成する予算特別委員会が設置され、委員長に成田敏昭委員、副委員長に對馬 實委員が指名推選され、あいさつを述べました。

今回提出された議案は、議員提出議案2件、条例案15件、規約の変更等9件、予算案25件、補正予算案16件、報告2件、請願2件でした。

これらを慎重に審議した結果、議案第26号、第27号、第28号は起立採決の結果原案可決、議案第17号は起立採決の結果原案否決となりました。また、請願第1号は起立採決の結果不採択となり、最終日に追加された議員提出議案第3号とその他の議案については原案可決または採択となりました。



【会期日程】

- 3月4日(月) 本会議
- 3月5日(火) (議案熟考のため休会)
- 3月6日(水) 常任委員会
- 3月7日(木) 本会議(一般質問1日目)
- 3月8日(金) (議事整理のため休会)
- 3月9日(土) (休会)
- 3月10日(日) (休会)
- 3月11日(月) 本会議(一般質問2日目)
- 3月12日(火) 予算特別委員会
- 3月13日(水) 予算特別委員会
- 3月14日(木) 予算特別委員会
- 3月15日(金) (議事整理のため休会)
- 3月16日(土) (休会)
- 3月17日(日) (休会)
- 3月18日(月) 本会議(最終日)



審議した議案

条例案・条例改正案

●平川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案

（平成25年4月1日から施行）

後期高齢者医療保険料の普通徴収に係る納期を定めるため。

質 疑

問 他の自治体と同様の改正であるのか。

答 他の自治体と関連のものではなく、平川市のほかの税や保険料と同じ納期限に設定し整合性を図るためである。

●平川市国民健康保険診療施設条例の一部を改正する条例案

（平成25年4月1日から施行）

平川市国民健康保険診療施設運営審議会を設置するため。

質 疑

問 運営審議会委員構成は。

答 規則の中で定めており10人以内で平川市国民健康保険被保険者、平川市国民健康保険診療施設利用者、有識者、その他市長が適当と認める者で構成される。

●平川市議会議員及び平川市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例案

（公布の日から施行）

平川市議会議員及び平川市長の選挙における選挙公報の発行に関し、必要な事項を定めるため。

質 疑

問 選挙公報の紙面の大きさはどのくらいか。

答 市議会議員選挙公報紙面は新聞1ページ分、市長選挙公報紙面は新聞2分の1ページ分である。

●平川市新型インフルエンザ等対策本部条例案 （新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行の日から施行）

平川市新型インフルエンザ等対策本部に関し必要な事項を定めるため。

●平川市指定地域密着型介護老人福祉施設の入所定員を定める条例案

（公布の日から施行）

介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律による介護保険法の一部改正に伴い、指定地域密着型介護老人福祉施設の入所定員を定めるため。

●平川市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例案

（公布の日から施行）

介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律による介護保険法の一部改正に伴い、指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準のうち、申請者の資格に関する基準を定めるため。

質 疑

問 二つの介護サービスの違いは。

答 地域密着型は要介護認定を受けた平川市民だけが利用できるサービス。地域密着型介護予防は要支援認定を受けた方へのサービスである。

●平川市都市公園条例の一部を改正する条例案

（公布の日から施行する）

関係法律の整備に関する法律の施行による都市公園法の一部改正に伴い、都市公園の設置基準等を定めるため。

質 疑

問 提案理由の詳細は。

答 国で定めていた基準を市が独自に条例で定めることで、自主性及び自立性を高めるため。

●平川市営住宅管理条例の一部を改正する条例案

（公布の日から施行する）

関係法律の整備に関する法律の施行による公営住宅法の一部改正に伴い、入居収入基準を定めるため。

●平川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例案

（平成25年4月1日から施行）

関係法律の整備に関する法律の施行による介護保険法の一部改正に伴い、指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する法律の基準を定めるため。

質 疑

問 この条例により事業者に対する指導監督権を持つのか。

答 サービス事業者の指定及び指導監督権を有する前提で定められている。

●平川市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例案

（平成25年4月1日から施行）

関係法律の整備に関する法律の施行による介護保険法の一部改正に伴い、指定地域密着型予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定めるため。

●平川市一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める条例案

（公布の日から施行する）

関係法律の整備に関する法律の施行による廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部改正に伴い、一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定めるため。

●平川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例案

（公布の日から施行）

関係法律の整備に関する法律の施行による高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴い、移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定めるため。

質 疑

問 特定公園施設の内容は。

答 都市公園の公園施設のうち園路及び広場、駐車場など特定の公園施設である。

●平川市道路法施行条例案

（平成25年4月1日から施行）

関係法律の整備に関する法律の施行による道路法の一部改正に伴い市道の構造の一般的技術的基準等を定めるため。

●平川市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例案

（公布の日から施行する）

関係法律の整備に関する法律の施行による高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴い、移動等円滑化のために必要な特定道路である市道の道路の構造に関する基準を定めるため。

質 疑

問 議案第13号との違いは何か。

答 両案とも高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律改正に伴うものだが、13号は特定公園施設、本議案は特定道路の基準制定である。

●平川市営住宅等の整備基準を定める条例案

（公布の日から施行する）

関係法律の整備に関する法律の施行による公営住宅法の一部改正に伴い、市営住宅等の整備基準を定めるため。

そ の 他

●弘前地区消防事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び弘前地区消防事務組規約の一部変更について

（平成25年7月1日から施行）

市町村の消防の広域化を図るため、弘前地区消防事務組合を組織する地方公共団体の数を増加させるとともに、規約を変更することについて、地方自治法第290条の規定により議会の議決を必要とするため。

意 見

見解に相違があり、さらに協議する時間が必要である。

●工事の請負契約について

おのえ野球場電気設備等整備工事について、請負契約を締結するため。

質 疑

問 地元業者が入っていないのはなぜか。

答 入札額が大きく土木等の下請け工事が発生するため、市内業者の中に条件を満たす特定建設業許可を受けている業者がなかったため。

●市道路線の廃止について

道路法第10条第1項の規定に基づき、市道の路線を廃止するため。

光城四丁目2号線	70.1 m
光城四丁目3号線	47.5 m
高畑熊沢5号線	835.3 m
尾崎稲元1号線	88.3 m

●市道路線の認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき、市道の路線を認定するため。

西野曾江16号線	121.0 m
光城四丁目2号線	65.0 m
光城四丁目3号線	63.5 m
高畑熊沢5号線	671.5 m
尾崎稲元1号線	147.9 m
松館浅井3号線	50.2 m

●市有財産の減額貸付けについて

市有の土地を株式会社青森エリートに減額貸付けするため。

貸付けする市有財産

館山前田15番地3	12.18 m ²
館山前田15番地4	452.31 m ²
松崎亀井5番地2	3,608.43 m ²
松崎亀井5番地8の内	70.12 m ²

貸付け目的

土地を減額して貸付けすることにより、企業の経営の安定及び雇用の維持確保を図るため。

貸付けの相手方

平川市松崎亀井5番地
株式会社 青森エリート

貸付け期間

平成25年4月1日から平成27年3月31日まで

減額する金額

普通財産の貸付料の算定基準により算定された当該土地の貸付料年額の2分の1に相当する金額

●市有財産の減額貸付けについて

市有の土地を株式会社ベイシックサンミッシェルトキワに減額貸付けするため。

貸付けする市有財産

日沼高田104番地9	2,089.67 m ²
日沼高田104番地38の内	10.33 m ²

貸付け目的

土地を減額して貸付けすることにより、企業の経

営の安定及び雇用の維持確保を図るため。

貸付けの相手方

岐阜県岐阜市城田寺1805番地
株式会社 ベイシックサンミッシェルトキワ

貸付け期間

平成25年4月1日から平成27年3月31日まで

減額する金額

普通財産の貸付料の算定基準により算定された当該土地の貸付料年額の2分の1に相当する金額

●市有財産の無償貸付けについて

市有の建物をあすなろ理研株式会社は無償貸付けするため。

貸付けする市有財産

旧平川市立小国小・中学校校舎1階

貸付けの相手方

平川市大坊竹原218番地1
あすなろ理研株式会社

貸付けの条件

平川市との共同研究による「ひらかわそばもやし生産事業」の用に供すること

貸付け期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

●財産区有財産の無償譲渡について

沖館財産区有の土地を農道用地として平川市へ無償譲渡するため。

譲渡する財産区有財産

沖館沢田80番95の内	雑種地	280.55 m ²
沖館沢田80番97の内	雑種地	275.42 m ²

譲渡する相手方

平川市長 大川喜代治

●平川市屋内プール（ゆうえい館）の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について

指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について議会の議決を求めるため。

指定管理者の指定

特定非営利活動法人 平川市体育協会

指定管理者の管理の期間

平成25年4月1日から平成28年3月31日まで

補正予算（平成24年度）

一般会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ7,509万1,000円を追加し、総額を167億5,634万1,000円とする。

質疑

問 不動橋工事の進捗状況は。

答 今年度工事の進捗率は95%である。

問 地域の元気臨時交付金とは。

答 農道整備に係る平成24年度の国の大型補正であり農道整備、用排水路、老朽施設の更新などを行う事業である。

国民健康保険特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ6,380万円を減額し、総額を42億6,010万3,000円とする。

質疑

問 高額医療費共同事業及び保険財政共同安定化事業の内容は。

答 国保連が事業主体となり、県内市町村からの拠出金をもとに、その市町村の高額医療費の額に応じて交付金を交付する事業である。

介護保険特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ1,989万1,000円を減額し、総額を34億7,779万9,000円とする。

質疑

問 第5期の介護保険事業計画の見通しは。

答 歳出の保険給付費はほぼ計画どおりであり、歳入の調整交付金については交付率が下がる見込みとして減額補正しているが、確定しているものではない。

後期高齢者医療特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ1,399万6,000円を減額し、総額を2億4,674万円とする。

国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ1,225万9,000円を減額し、総額を4億3,218万3,000円とする。

質疑

問 診療収入状況は。

答 平川診療所は患者数減による減額補正。碓ヶ関診療所は1日あたりの患者数が実績では下回ったことによる減額である。

学校給食センター特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ304万2,000円を減額し、総額を3億5,674万9,000円とする。

水道事業会計

収益的収入について、水道使用料を1,684万6,000円減額し、収益的支出について、水質検査手数料を148万5,000円減額、水道企業団受水費を106万4,000円増額、職員共済組合負担金を25万4,000円増額、合計で16万7,000円を減額するものである。

質疑

問 給水収益の減額理由は。

答 異臭問題による水道使用料の減額が主である。

下水道事業会計

一般会計から当該会計に繰り入れされる補助金及び出資金の精査、企業債償還金及び人権費の精査によりそれぞれ所要の補正を行うもの。

質疑

問 営業外収益の補正理由は。

答 精査による予算の組み替えである。

財産区一般会計

荒田、大坊、柏木町、大字大光寺、平田森、新館、原田、碓ヶ関

分収造林契約を締結している森林総合研究所の事業計画変更のため。

予算特別委員会

平成25年度一般会計予算

総額169億3千万円

(前年度比3.5%増)

予算特別委員会は、3月12日・13日・14日の3日間、平成25年度予算案について審議しました。

議員20名全員を委員とし、委員長に成田敏昭委員、副委員長に對馬 實委員が選任されました。

各委員から活発な質疑が行われた結果、一般会計と国民健康保険・介護保険は賛成多数で、その他会計予算案は全て可決されました。

(※質疑のあったものを内容を要約し、抜粋して掲載しています。)



成田 敏昭 委員長



對馬 實 副委員長

一般会計

歳入全般

問 たばこ税収入を前年度より多く見込んでいるのはなぜか。

答 たばこ税は国、県、市町村でとっているが、平成25年4月1日より県の分の半分以上が市町村に回ってくるため。

問 粗大ごみの収入は、どのくらい見込んでいるか。

答 粗大ごみ収入は500円のステッカーの販売収入ということで、630枚、31万5,000円を見込んでいる。

歳出全般

総務費

問 地籍調査の全体の事業計画等を答えよ。

答 25年度で全体事業計画の作成、26年度から31年度まで6カ年かけて第1期調査事業。32年度から34年度までの3カ年で第2期調査事業。25年度は3人体制で準備作業等、26年度以降には5人程度の体制で事業を進めたい。税務課に所属する予定である。

民生費

問 百歳祝品を少し高価なものにできないか。

答 記念品はいままで大変喜ばれている品であるので十分予算効果を発揮している。

衛生費

問 5大がん検診無料化はどのくらいの検診率アップをねらっているのか。

答 5%ほど検診率を上げたいと見込んでいる。

農林水産業費

問 耕作放棄地改修事業補助金は、過去に頓挫した経緯がある。どのような計画か。

答 調査して確認された農地で解消する場合に活用できる補助金であり、国庫補助が2分の1、それを市が40%かさ上げして90%にする。5反歩分みている。

商工費

問 空き店舗補助金は空き店舗解消につながったか。

答 金融機関を通じ出店者の耳に入るよう対策をしているが、非常に苦戦している状態である。

土木費

問 碓ヶ関湯ノ沢跨道橋の橋りょう撤去工事について。

答 3月12日までの準備工事を経て3月13日から14日にかけての撤去工事終了後、復旧工事を経て3月いっぱい完了する予定である。

消防費

問 消防団備品の更新をしないのか。

答 ラッパ、制服、纏などの更新について協議し予算要求していく。

教育費

問 総合運動整備事業において、メインとなる陸上競技場トラックは何種公認となる計画か。

答 弘前、黒石に公認陸上競技場があるため、大会等も小連体、市内中学校の大会等にとどまるであろうということで、あえて公認取得は想定していない。

反対討論あり

社会保障と税の一体改革の中身が反映されたものとなっており、生活保護基準の見直しに伴う影響が、税や医療、介護、年金など、国民、市民の暮らしに広範囲にわたるため反対する。

賛成討論あり

財政規律を保ちながらも、市の経済活性化と長期総合プランを推進するための創意工夫が見受けられ、市民生活の安全・安心、福祉施策の充実、雇用・経済対策の観点からも適切な予算であるため賛成する。



※写真はイメージです

平成25年度目玉事業の一つである「防災無線施設整備事業」。

防災無線のなかった平賀地域にデジタル化施設の整備が行われる。

(※尾上・碓ヶ関地域は26年度実施予定)

特別会計

国民健康保険特別会計

問 いまの基金の状態から国保税はあと何年ぐらい税率を上げずにすむのか。

答 厚生労働省の基準によると26年度予算あたりから次年度以降を見据えて慎重にしないではいけなと考えている。

反対討論あり

前年度比3%減の予算案であるが、滞納世帯数増加、収納率などは厳しく、社会保障制度の一環として命を守るという皆保険制度がゆがめられている実態があることから、重税感がぬぐえないため反対する。

賛成討論あり

保険税率を据え置き、税負担増加を抑えることに重点を置き国保事業が健全に運営されることを考慮したものであることから賛成する。

介護保険特別会計

反対討論あり

生活援助の時間短縮など盛り込まれた、第5期事業計画は高齢者にとっては生活の危機、事業者にとっては経営危機などが利用者や事業者から報告されている実態から反対する。

賛成討論あり

介護を必要とする高齢者、またそれを支える家族が安心して暮らせるために、必要な介護サービスを利用するための給付費を適正に確保している。また給付費が年々増加するなか、適正なサービスの提供を行うための適正化事業の費用や、要介護者にならないための介護予防にも十分配慮した予算となっていることから賛成する。

国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

問 碓ヶ関診療所は開設後1年もせず赤字である。こういう状態では一般会計からの繰入金が増えていくことになる。

答 地域住民にとっての安心安全の面から考え、赤字解消に向け努力する。

問 平川診療所移転新築の際は採算のとれるような努力をしていくのか。

答 現在の診療所は患者の8割超が65歳以上、全体の患者の8割が午前中の来院である。若い世代の利用促進のため診療時間等の検討をしたい。

学校給食センター特別会計

問 前年度に比べ全体に減額予算となっている。児童・生徒数の減少をどのくらい見込んだのか。

答 平賀給食センターで前年比34人減。尾上給食センターではそれほどでもなかったが、児童・生徒数の減に応じて給食収入も減っていく傾向が続くと思われる。

尾上地区住宅団地温泉事業特別会計

問 温泉を受給している住民に管理組合を設立させることを市が強行するならば裁判を起こすという話が出ている。今後どういう考えをもっているのか。

答 11月に住民アンケートを実施し、その結果を町会の総会時に報告。改めて検討会など市との窓口となる組織の立ち上げをお願いしたいと考えている。

簡易水道特別会計

問 地方債の当該年度末現在高見込みと今回繰上償還する金額が符号しないわけは。

答 借入金5本のうち、2本を繰上償還をして終わるためである。

水道事業会計

問 平川市が企業団から買っている基本水量1万800トンのうち、実際に使っているのは6,000トンである。受水費が高い。

答 基本水量はそれぞれの市町村がダム建設当時それぞれの枠を確保するというので、おおむね実際の使用量よりも、水の権利ということも考え多くもったものであると思われる。

下水道事業会計

問 東部地区は過疎化・高齢化が進み水洗化するにも費用面でも厳しい状態である。水洗化率を上げたいならば設置補助率を上げてもいいのではないかと。

答 これからの人口低下率などを分析し、対応を検討してみたい。

平成25年度 一般会計当初予算

【歳入】

(単位：千円、%)

	本年度予算額	構成比	前年度予算額	増減額	増減率
市 税	2,212,729	13.1	2,187,369	25,360	1.2
地方譲与税	226,000	1.3	226,000	0	0.0
利子割交付金	4,500	0.0	4,500	0	0.0
配当割交付金	1,800	0.0	1,800	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	200	0.0	200	0	0.0
地方消費税交付金	270,000	1.6	270,000	0	0.0
ゴルフ場利用税交付金	13,000	0.1	13,000	0	0.0
自動車取得税交付金	43,000	0.3	46,000	△ 3,000	△ 6.5
地方特例交付金	11,000	0.1	11,000	0	0.0
地方交付税	7,870,000	46.5	8,070,000	△ 200,000	△ 2.5
交通安全対策特別交付金	4,800	0.0	4,600	200	4.3
分担金及び負担金	184,886	1.1	181,203	3,683	2.0
使用料及び手数料	109,852	0.6	106,841	3,011	2.8
国庫支出金	2,086,180	12.3	1,938,870	147,310	7.6
県支出金	1,140,834	6.7	1,081,596	59,238	5.5
財産収入	31,417	0.2	33,110	△ 1,693	△ 5.1
寄附金	2	0.0	2	0	0.0
繰入金	810,538	4.8	1,010,497	△ 199,959	△ 19.8
繰越金	1	0.0	1	0	0.0
諸収入	497,861	3.0	453,111	44,750	9.9
市債	1,411,400	8.3	710,300	701,100	98.7
歳入合計	16,930,000	100.0	16,350,000	580,000	3.5

【歳出】

(単位：千円、%)

	本年度予算額	構成比	前年度予算額	増減額	増減率
議会費	171,230	1.0	177,389	△ 6,159	△ 3.5
総務費	1,733,408	10.2	1,830,643	△ 97,235	△ 5.3
民生費	5,227,399	30.9	5,063,135	164,264	3.2
衛生費	1,188,259	7.0	1,042,357	145,902	14.0
労働費	36,222	0.2	98,062	△ 61,840	△ 63.1
農林水産業費	841,664	5.0	1,088,991	△ 247,327	△ 22.7
商工費	454,500	2.7	501,429	△ 46,929	△ 9.4
土木費	1,733,164	10.2	1,615,470	117,694	7.3
消防費	1,082,608	6.4	722,398	360,210	49.9
教育費	1,659,054	9.8	1,465,025	194,029	13.2
災害復旧費	39,018	0.2	41,618	△ 2,600	△ 6.2
公債費	2,703,474	16.0	2,643,483	59,991	2.3
予備費	60,000	0.4	60,000	0	0.0
歳出合計	16,930,000	100.0	16,350,000	580,000	3.5

※構成比は、四捨五入のため積算が一致しない場合がある。

平成25年度 各種会計当初予算

(単位：千円、%)

会計名		予算額	増減額	増減率	
特別会計	国民健康保険	4,144,196	△ 126,322	△ 2.96%	
	介護保険	3,473,270	31,671	0.90%	
	後期高齢者医療	257,118	△ 618	△ 0.20%	
	診療所	746,043	377,953	103.00%	
	学校給食センター	343,943	△ 15,251	△ 4.20%	
	尾上地区住宅団地温泉事業	11,676	1,000	9.40%	
	簡易水道	44,668	25,776	136.00%	
企業会計	水道事業	事業収益	524,846	△ 3,250	△ 0.60%
		事業費用	446,631	△ 15,673	△ 3.40%
		資本的収入	24,542	△ 2,064	△ 7.80%
		資本的支出	210,581	△ 44,569	△ 17.50%
	下水道事業	事業収益	762,044	△ 26,249	△ 3.30%
		事業費用	897,399	△ 25,698	△ 2.80%
	資本的収入	461,738	△ 47,146	△ 9.30%	
	資本的支出	719,022	△ 3,392	△ 0.50%	

(増減は対前年度当初予算比です。)

平成25年
(3月議会)

第1回 定例会議決一覧表

議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
【条例案・条例改正案】						
2	平川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
3	平川市国民健康保険診療施設条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
4	平川市議会議員及び平川市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
5	平川市新型インフルエンザ等対策本部条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
6	平川市指定地域密着型介護老人福祉施設の入所定員を定める条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
7	平川市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
8	平川市都市公園条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
9	平川市営住宅管理条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
10	平川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
11	平川市指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
12	平川市一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
13	平川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
14	平川市道路法施行条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
15	平川市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
16	平川市営住宅等の整備基準を定める条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
【その他】						
17	弘前地区消防事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び弘前地区消防事務組合同規約の一部変更について	原案否決	起立なし	総務企画	原案否決	挙手採決
18	工事の請負契約について	原案可決		総務企画	原案可決	
19	市道路線の廃止について	原案可決		建設経済	原案可決	
20	市道路線の認定について	原案可決		建設経済	原案可決	
21	市有財産の減額貸付けについて	原案可決		総務企画	原案可決	
22	市有財産の減額貸付けについて	原案可決		総務企画	原案可決	
23	市有財産の無償貸付けについて	原案可決		総務企画	原案可決	
24	財産区有財産の無償譲渡について	原案可決		総務企画	原案可決	
25	平川市屋内プール（ゆうえい館）の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	原案可決		教育民生	原案可決	
【予算案】						
26	平成25年度平川市一般会計予算案	原案可決	起立多数	予算特別	原案可決	起立採決
27	平成25年度平川市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	起立多数	予算特別	原案可決	起立採決
28	平成25年度平川市介護保険特別会計予算案	原案可決	起立多数	予算特別	原案可決	起立採決
29	平成25年度平川市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	

議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
30	平成25年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
31	平成25年度平川市学校給食センター特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
32	平成25年度平川市尾上地区住宅団地温泉事業特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
33	平成25年度平川市簡易水道特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
34	平成25年度平川市水道事業会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
35	平成25年度平川市下水道事業会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
36	平成25年度平川市広船財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
37	平成25年度平川市小和森財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
38	平成25年度平川市荒田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
39	平成25年度平川市大坊財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
40	平成25年度平川市館田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
41	平成25年度平川市柏木町財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
42	平成25年度平川市大字大光寺財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
43	平成25年度平川市平田森財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
44	平成25年度平川市新尾崎財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
45	平成25年度平川市新館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
46	平成25年度平川市沖館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
47	平成25年度平川市葛川財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
48	平成25年度平川市吹上・高畑財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
49	平成25年度平川市原田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
50	平成25年度平川市碓ヶ関財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
【補正予算案】						
51	平成24年度平川市一般会計補正予算案(第9号)	原案可決		総務企画	原案可決	
52	平成24年度平川市国民健康保険特別会計補正予算案(第3号)	原案可決		教育民生	原案可決	
53	平成24年度平川市介護保険特別会計補正予算案(第3号)	原案可決		教育民生	原案可決	
54	平成24年度平川市後期高齢者医療特別会計補正予算案(第2号)	原案可決		教育民生	原案可決	
55	平成24年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案(第4号)	原案可決		教育民生	原案可決	
56	平成24年度平川市学校給食センター特別会計補正予算案(第3号)	原案可決		教育民生	原案可決	
57	平成24年度平川市水道事業会計補正予算案(第3号)	原案可決		建設経済	原案可決	
58	平成24年度平川市下水道事業会計補正予算案(第3号)	原案可決		建設経済	原案可決	
59	平成24年度平川市荒田財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決		総務企画	原案可決	
60	平成24年度平川市大坊財産区一般会計補正予算案(第2号)	原案可決		総務企画	原案可決	
61	平成24年度平川市柏木町財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決		総務企画	原案可決	
62	平成24年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決		総務企画	原案可決	

議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
63	平成24年度平川市平田森財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決		総務企画	原案可決	
64	平成24年度平川市新館財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決		総務企画	原案可決	
65	平成24年度平川市原田財産区一般会計補正予算案(第2号)	原案可決		総務企画	原案可決	
66	平成24年度平川市碓ヶ関財産区一般会計補正予算案(第1号)	原案可決		総務企画	原案可決	
【報告】						
1	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第1号 平成24年度平川市一般会計補正予算(第7号)	原案承認		付託省略		
	・専決第2号 平成24年度平川市一般会計補正予算(第8号)	原案承認		付託省略		
2	専決処分した事項の報告について					
	・専決第3号 損害賠償額の決定について					
【請願】						
1	T P Pへの参加反対の意見書を求める請願	不採択	起立少数	建設経済	不採択	挙手採決
2	地方財政の充実・強化を求める請願	採 択		総務企画	採 択	
【議員提出議案】						
1	平川市議会会議規則の一部を改正する規則案	原案可決		付託省略		
2	平川市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
3	地方財政の充実・強化を求める意見書(案)の提出について	原案可決		総務企画	原案可決	

平成25年
(4月開催)

第2回 臨時会議決一覧表

議案番号	議案名	本会議		常任委員会		
		結果	備考	付託先	結果	備考
【条例案・条例改正案】						
67	弘前地区消防事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び弘前地区消防事務組合同約の一部変更について	原案可決		付託省略		
68	財産の取得について	原案可決		付託省略		
【報告】						
3	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第5号 平川市税条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
	・専決第6号 平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
4	専決処分した事項の報告並びに承認を求めるについて					
	・専決第7号 平成24年度平川市一般会計補正予算(第10号)	原案承認		付託省略		
5	専決処分した事項の報告について					
	・専決第4号 損害賠償額の決定について					

市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成25年第1回(3月)定例会 一般質問傍聴席

※3月議会では31名の方が傍聴されました

1. 古川 敏夫 議員 (一括質問方式)

1. 福祉行政について
2. 地域活性化事業について

2. 石田 隆芳 議員 (一括質問方式)

1. 平川ねぶたまつり“冬の陣”について
2. 中学校での武道必修化の経過について

3. 對馬 實 議員 (一括質問方式)

1. 平成25年度重点目標について
2. 学校給食について

4. 工藤 竹雄 議員 (一括質問方式)

1. 長期総合プラン後期基本計画の重点プロジェクトの取り組みについて
2. 財政健全化指標について

5. 成田 敏昭 議員 (一問一答方式)

1. 財団法人黎明郷から寄附採納を受託した土地と活用について

6. 今 俊一 議員 (一括質問方式)

1. 地域防災計画について
2. 自治基本条例について
3. 学校給食について

7. 福士 恵美子 議員 (一括質問方式)

1. 地域防災対策について
2. 地方公務員の給与削減について

8. 齋藤 政子 議員 (一括質問方式)

1. 旧つがる農産物加工センターについて
2. 6次産業化への取り組みについて

9. 齋藤 律子 議員 (一問一答方式)

1. 行政サービス向上について
2. 生活保護行政について
3. 「いじめ」と体罰について
4. 粗大ごみの有料化について



古川 敏夫 議員



1. 平成 25 年度福祉行政の重点事業について

問 目玉事業を具体的にしめせ。

答 新たな事業として特定不妊治療費の助成、集団検診におけるがん検診無料化、子育て支援のための子育て住宅支援補助金、母子家庭等高等機能訓練促進などを予定している。

2. 電線地中化について

問 平賀駅前中央商店街通りの電線地中化工事の進捗状況等はどのようなになっているのか。

答 事業主体の県は 24 年度に現地測量、地下埋設物調査、電線地中化設計を実施し平成 25 年 2 月 27 日に地元説明会を開催した。当初計画で平賀駅からマルチ薬局交差点までの 100 メートルの区間整備であったが延長され 153.3 メートルの区間を一般県道町居平賀停車場線電線共同溝整備道路として指定し、整備する予定である。東北電力及び N T T 等の電線引き込み工事が、県の工事終了後となることから、全体事業の完成は平成 28 年度になる予定である。



石田 隆芳 議員

1. 平川ねぷたまつり “冬の陣” について

問 ①天候が安定し観光客数の多い大みそかに開催してはどうか。

②平川市を代表する全国的なイベントを目指し、開催を恒久化してはどうか。

答 ①警察や運行関係者の意見も踏まえ、搬送経路の除雪・融雪を考えると 12 月上旬のほうが安全面で適当であると考えて進めている。

② 27 年度以降の開催については、5 回の実施を踏まえて関係団体と協議し検討したい。

2. 中学校での武道必修化の経過について

問 授業内容及び進め方について

答 相手に応じた基本動作、組み方、進退動作、崩しと体さばき、受け身等を中心に授業をすすめているが、特に受け身についての指導を重視している。また、学年の発達段階や技能の上達の程度に応じて、寝技の簡単な抑え込みの試合と取り入れたりもしている。

男女の配慮については、女子の指導には女性教諭が関わり、ペア学習では同性同士で行わせていくことにしている。





對馬 實 議員

1. 平成25年度の重点目標について

問 市の基本理念である「ひと、地域、産業がきらめくまちをめざして」の実現に向け、「市民の幸福度ナンバーワンの市」を目指したいとの決意のもと、その内容をしめせ。

答 基本理念実現のために、定住促進（民間開発による住環境整備の推進、働く場の確保等）、少子化対策（子育て環境、特定不妊治療、子育て住宅等）、地域活性化（コミュニティ育成事業奨励金交付等）、農業所得向上（ブランド形成、農業形成組織づくり支援、6次産業化等）、観光強化推進（平川市のねぶたまつり、ひらかわ推奨品のPR強化等）の5つの重点プロジェクトに取り組んでいる。

2. 学校給食について



問 食物アレルギーに対する現状と緊急対応の準備はしているのか。

答 給食センターでは全保護者に配布しているものとは別に、食材に含まれるアレルギーを表示した献立表を別につくり学校へ提供している。また、学校では、年度初めに食物アレルギーのある児童生徒の保護者と打ち合わせし、アレルギーの確認と緊急時の対応について打ち合わせをしている。アナフィラキシーショックの場合はかかりつけの病院へすぐ連れて行く。



工藤 竹雄 議員

1. 長期総合プラン後期基本計画の重点プロジェクトの取り組みについて

問 ①前期計画継承事業の実績と新規事業計画について

②出産祝い金第1子、第2子の事業計画について

答 ①5つのプロジェクトにおいて、定住促進（新館住宅団地整備）、少子化対策（保育料第3子無料ほか）地域活性化（各町会へのコミュニティ育成事業奨励金交付）農業所得向上（稲作・果樹・野菜などの各種支援）観光強化推進（平川ねぶたまつり冬の陣ほか）の事業。新規事業では特定不妊治療費助成事業、子育て支援定住事業等を行う予定。

②少子化対策として出生率向上を目的とした場合、第3子以降に出産祝い金を支給する方がより効果的であることから、今後も同様の方法を継続したい。

2. 財政健全化指標について

問 ①財政運営計画（5年計画）の見直しがなされたのか

②大型公共事業について

答 ①財政運営計画は合併した市町村に自治法に基づいて作成を求められているもので、当市では毎年8月中旬に決算が出た時点で県にこの数値の報告をしており、その計画の推移を県が検証するというものである。地方公共団体の財政力を示す財政力指数では、1.0を上回れば地方交付税不交付団体となるが、当市は0.257である。

②2013年度の計画では、総合運動施設整備事業、平川診療所移転新築事業、防災無線施設整備事業がある。





成田 敏昭 議員



1. 財団法人黎明郷から寄附採納を受託した土地と活用について

- 問** ①土地面積（寄附物件）
 ②寄附の目的、条件
 ③活用を内部検討されたのか。具体的に活用は決まっているのか

答 ①土地は宅地で、面積は8,361.88㎡である。
 ②寄附にあたっての黎明郷からの条件はないが、旧碓ヶ関村から寄附を受けた物件であり、黎明郷リハビリテーション病院が廃止となったので、その部分について寄付をするという趣旨であった。
 ③寄附を受けた土地の今後の活用であるが、現在のところは具体的に検討されていないが、当該地は地域の中心にあり貸し付け、開発などいろいろと活用方法が考えられるが、地域活性化のために十分検討していきたい。

1. 地域防災計画について

問 地域防災計画見直し内容と新計画に伴う予算措置について

答 国の防災基本計画修正対応として、地震・津波対策の抜本的強化、大規模広域災害への対策強化などについて修正する。平成25、26年の2カ年でデジタル防災無線、拠点避難所等の災害時優先電話を整備する予定。また地域防災力向上を図るため自主防災組織育成補助金制度を創設し組織設立を推進することとしている。

2. 自治基本条例について

問 市政懇談会の検証と方向性、市長の自治基本条例に対する考え

答 今年度は長期総合プランの6つの基本目標に関連した各種団体等を対象に実施した。市政懇談会に限らず広く市民の声を聞く機会の充実に努めたい。自治基本条例は市民参加・市民自治をどう位置付けるかが重要であるため、検討したい。

※自治基本条例とは

住民自治に基づく自治体運営の基本原則に基づき、地域課題への対応やまちづくりについて、誰がどんな役割を担い、どのような方法で決めていくかの基本ルールを定める条例。



3. 学校給食について

問 食材料の調達と管理、アレルギー対策について

答 米、味噌、野菜、リンゴ等平成23年度で重量17.3%、1,427万円調達し、衛生管理基準に基づき管理している。



福土恵美子 議員

1. 防災無線施設整備事業について

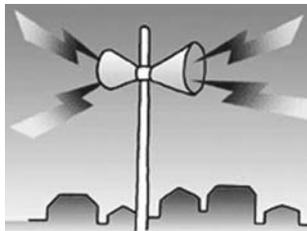
問 整備内容及び規模、市民への災害情報等伝達体制はどのようになるのか

答 市内108箇所に屋外スピーカーを設置し一斉情報伝達が可能なデジタル防災無線を2カ年で整備する。国が配信する有事関連情報を伝達するために必要な全国瞬時警報システムとの接続、拠点避難場所となる小中学校及び市公共施設への戸別受信機の配備、災害現場の情報収集や連絡手段として連絡用無線機等を一体定期的に整備する。

2. 地方公務員の給与削減について

問 総務大臣要請による、地方公務員給与削減に対する考え方について

答 国は地方公務員給与について平成25年7月から給与削減実施を前提とし地方交付税の給与関係経費を削減する。この結果、当市のラスパイレス指数は102であるため100になるまで給与等を引き下げるなど、減額措置をせざるを得ないと考えている。



※ラスパイレス指数とは

地方公務員の給与を、同等の職種、経歴に相当する国家公務員の給与額を100として比較した指数。



齋藤 政子 議員

1. 旧つがる農産物加工センター（青森県中南地域県民局地域農林水産部食品加工研修室）の活用について

問 旧加工センターの現状について

答 中南地域県民局に利用申込みし、材料等を盛り込む実習方式の自己課題解決研修となる一般利用では平成23年度で18回、71人が参加し、そのうち平川市から8回、43名の方が利用された。そのほかに県では新技術に関する知識習得や試験研究成果等の普及を図っていくとしている。

2. 6次産業化への取り組みについて

問 農業、食を守るためにも地域ぐるみで取り組むべきではないか。果物・野菜乾燥機の導入に助成はできないのか。

答 市では6次産業化推進整備事業に採択された事業に対し、国庫補助金の4分の1の市補助金を交付している。

加工センターに乾燥機を導入することについては、県の施設に市が新たな機材を導入・設置することは難しい。





齋藤 律子 議員



1. 行政サービス向上について

- 問** ①職員の退職と採用の動向について
②市民サービス低下をまねかない取り組みについて

答 ①本年度末退職職員 19 人、25 年度採用予定職員数 10 人。
②組織機構見直しに着手し、簡素で効率的な行政運営による行政サービスの維持・向上を目指す

2. 生活保護行政について

- 問** ①生活保護費引き下げの影響と影響額について
②福祉事務所の資質を高める取り組みについて

答 ①23 年度決算額から試算し、3 年後には1 カ月あたり約 131 万 5,000 円減額となる。
②知識の向上を図るため研修会参加を実施している。

3. 「いじめ」と体罰について

- 問** ①平川市の「いじめ」の実態について
②平川市の体罰について

答 ①1 月末現在で、小学校 5 件、中学校 10 件のいじめがあった。
②教育委員会では体罰は許さないという基本的姿勢を貫いている。

4. 粗大ごみの有料化について

- 問** ①粗大ごみ有料化の目的について
②粗大ごみ品目例一覧表について

答 ①費用負担の公平性確保とごみの減量化を目標とする。
②加入している組合の関係で、3 地域それぞれに応じたものを作成している。

第2回(4月)臨時会

平成 25 年第 2 回臨時会は 4 月 25 日に招集され、議案第 67 号弘前地区消防事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び弘前地区消防事務組合規約の一部変更について、議案第 68 号財産の取得について、報告 3 件が上程されました。

議案第 67 号では議員からの質問に対し、3 月 26 日、第 12 回合併協議会において構成 8 市町村長・4 消防本部消防長と協議が整っていない部分について、平成 26 年 4 月 1 日までに話し合うことで協議が整ったものである旨説明がありました。

議案第 68 号では、購入した市有バスに市のゆるキャラを描き平川市アピールに役立てて見てはどうかとの意見が出されました。

今臨時会で提出された議案は、すべて原案どおり可決または承認されました。



教育民生常任委員会

所管事務調査報告

●調査期日

平成 25 年 5 月 2 日（木）

●調査場所

平川市立小学校（小和森・平賀東・碓ヶ関・竹館・大坊・松崎・猿賀）

●調査目的

新小学校長の学校経営方針について
雪害等復旧状況について

●出席委員

福士恵美子、山田 尚人、齋藤 律子、
對馬 實、大澤 敏彦（計 5 名）

●欠席委員

今 俊一（計 1 名）

●説明者

各小学校校長又は教頭先生
平川市教育委員会事務局長 芳賀 秀寿
学校教育課長 原田 耕一

●委員長所管（要約）

2 年連続の豪雪であったため、前回調査時の被害箇所の修繕状況等の確認と、新年度を迎え赴任されてきた新小学校長の学校経営方針等を伺うため調査することとなった。

雪害等復旧状況調査

小和森小のランチルーム等天井部分からの水漏れ等、碓ヶ関小の体育用具室雨漏り、強風によるトタン屋根のめくれ、松崎小の電源キューピクル落雪防護屋根等破損、猿賀小の校舎内外における水漏れ等、前回調査した箇所は全て修繕されていた。しかし、水漏れの起こる根本的な問題（建物構造や原因不明など）を改善されない限りは、再び同様の被害が起こり得ると感じた。また、新たな不具合部分も発生しており児童が安心して授業を受けることができる安全な学校施設とするために、関係機関が連絡と協力をし早急な対応をすべきである。

新小学校長の学校経営方針について

平賀東小、竹館小、大坊小に新たに赴任された学校長に学校経営方針について伺った。各校ともに教育目標である学び・心・体を基本としており、児童の実態・保護者・地域の状況等により、それぞれ特色ある学校経営方針がたてられているようである。児童減少など、今後の学校経営に新たな課題事項が増えていくことと思うが、児童がのびにびと学習できる環境づくりを取り組んでいただきたいと感じた。



議会運営委員会

研修視察報告

●研修視察期間

平成25年5月13日（月）～5月14日（火）

●研修目的と視察先

1. 議会基本条例と議会改革について
北上市議会（岩手県）
2. 風力発電について
能代風力発電所（東北自然エネルギー開発株式会社）

●参加議員

齋藤 剛、大澤 敏彦、田中 友彦、佐藤 雄、
古川 敏夫、古川 昭二、山田 尚人

（計7名）

●所感 その1

北上議会では平成21年3月に議会調査特別委員会を設置し、平成23年12月に議会基本条例が制定、それを見直すために、平成24年8月に議会改革推進会議を設置している。その間、市民と議会をつなぐ会の開催、議会基本条例検討特別委員会の設置、会議録に賛否者を明記、一般質問及び代表質問に対面式を導入、議員間討論、請願・陳情者の意見陳述の実施等、数多くのことが行われてきた。

北上市議会は、市民に開かれた議会、市民にわかりやすい議会づくりの、長年の幅広く着実な取り組みが、議会基本条例の制定に結び付いており、今後当市でどのように取り組んでいくか、研修の成果は大きかった。



●所感 その2

発電所を多く抱える秋田県能代市へ風力発電について研修した。単位容量600キロワットの風車24基が10メートル間隔で、日本海沿岸に沿った平坦地に設置されていて、その景観は圧巻で目を奪われる。発電量は、14,400キロワットで、一般の家庭に換算すると3,600戸分に相当する。現在は、民間企業と東北電力に供給されている。

地球温暖化に伴い、風力による発電は、太陽光とともに自然エネルギーの有効利用で、今後ともその開発には期待が持たれ、今後は地域の状況に応じた電力開発について、再考させられた研修となった。



* 議会の動き *

平成 25 年

- 3月 1日 青森県立尾上総合高等学校平成 24 年度卒業証書授与式に議長出席
- 〃日 青森県立柏木農業高等学校平成 24 年度卒業証書授与式に議長出席
- 9日 平成 24 年度平川市連合婦人会総会に議長ほか出席
- 17日 緑青園 1・2・3 月期誕生会及びボランティア感謝と交流の集いに議長ほか出席
- 〃日 第 4 回碓ヶ間地域芸能発表会に副議長出席
- 21日 黒石記者クラブ歓迎会に議長出席 (黒石市)
- 24日 平川市消防団出初式に議長ほか出席
- 4月 6日 平成 24 年度世界一の扇ねぶた運行実行委員会通常総会懇親会に議長出席
- 9日 葛西甚八氏葬儀に議長出席
- 14日 岩手県山田町ライオンズクラブ 30 周年記念大会に議長出席 (岩手県山田町)
- 〃日 第 7 回平川市交通安全母の会総会に副議長出席
- 18日 平川市身体障害者福祉会総会に副議長出席
- 18～19日 第 65 回東北市議会議長会定期総会に議長、事務局長出席 (秋田県秋田市)
- 19日 平成 24 年度平川市観光協会総会に副議長出席
- 24日 平川市老人クラブ連合会総会に議長出席
- 〃日 青森県市議会議長会第 1 回事務局長会議に事務局長出席 (青森市)
- 25日 第 2 回臨時会
- 〃日 平川市納税貯蓄組合連合会総会に議長出席
- 〃日 平成 25 年度青少年育成平川市民会議総会に教育民生常任委員長出席
- 27日 第 32 回おのえ花と植木まつり開会式に議長ほか出席
- 〃日 平川市読書推進運動協議会総会に議長出席
- 28日 平成 25 年度青森県南黒地区消防協会観閲式に議長ほか出席
- 29日 平川市遺族会総会に議長出席
- 5月 2日 教育民生常任委員会所管事務調査
- 5日 平川市子どもフェスティバルに議長出席
- 〃日 平川市子ども会育成協議会総会に議長出席
- 10日 平川市交通安全協会定時総会に議長出席
- 11日 平川市連合 P T A 平成 25 年度定期総会に副議長出席
- 13～14日 議会運営委員会研修視察 (岩手県北上市)
- 13日 議会広報特別委員会
- 15～16日 青森県市議会議長会第 1 回総会に議長、事務局長出席 (三沢市)
- 16日 黒石地区交通安全協会通常総会に議長出席 (黒石市)
- 〃日 平川市演劇集団夢ぶたい総会に副議長出席
- 20日 平成 25 年度青森県鉄道整備促進期成会総会に議長出席 (青森市)
- 21日 青森県選出国会議員との懇談会に議長、事務局長出席 (東京都)
- 22日 全国市議会議長会総会に議長、事務局長出席 (東京都)
- 23日 平成 25 年度国道 454 号整備促進期成同盟会定例総会に議長、事務局長出席 (八戸市)
- 24日 有限会社おのえ企画定時総会懇親会に議長出席
- 25日 白岩まつり 2013 開会式に議長ほか出席
- 〃日 N P O 法人平川市体育協会平成 24 年度第 5 回通常総会に議長出席
- 27日 平成 25 年度公益社団法人平川市シルバー人材センター定時総会に議長出席
- 28日 平成 25 年度平川市商工会通常総会懇親会に議長出席
- 29日 全国市議会議員共済会第 106 回代議員会に議長、事務局長出席 (東京都)
- 〃日 議会広報特別委員会
- 30日 平川市建設協会通常総会懇親会に議長出席
- 31日 平成 25 年度津軽地域河川・道路整備意見交換会及び国道 7 号整備促進期成同盟会平成 25 年度通常総会に議長出席 (弘前市)

議会を傍聴してみませんか

定例会は 3 月、6 月、9 月、12 月に行われます

詳しくは議会事務局まで 電話(0172) 44-1111 (内線 1511)

◆◆ 編集室 から ◆◆

「再生」という文字や言葉が、最近私の頭の中の大部分を占める事が多くなりました。何々再生、再生何々等という言葉が多くなったと思うのは私だけでしょうか？

思いつくまま述べると、企業再生、教育再生、地域再生、経済再生、再生医療、再生可能エネルギー、そしてリサイクル等々、なぜこの再生という事が現在において取り上げられるというか、必要とされる事となってきたのか。

我々人間が検証という作業を行うことにより、反省と評

価の中から再生が生まれてくると考えれば、ノーベル賞を受賞した山中伸弥氏によって広く知れる事となった再生医療、いじめや学力低下による教育再生、地域力や地域経済の低下からの脱皮を掲げた地域再生、そして原発事故も含めたエネルギー政策の見直しによる再生可能エネルギーの開発。再生によって人間社会が未来に向かって進化する事を改めて確信し、みんなでその恩恵を享受したいものです。

(今 俊一)